

平成 23 年度第 4 回うらやす市民大学運営委員会議事要旨

- 日 時 : 平成 23 年 12 月 26 日 (月) 午前 10 時 00 分～11 時 30 分
- 場 所 : うらやす市民大学受講室
- 出席者 : 古在委員長、山内副委員長、宮崎委員、阪本委員、山本委員、早坂委員、高橋委員、豊田委員、石川委員代理、伊藤委員
企画運営部会 (杉村委員、高柳委員、濱野委員、高橋委員)
- 事務局 : 岩波事務長、増田主査、斎藤副主査、高柳主任主事

■会議次第 :

1. 開会
2. 委員長あいさつ
3. 議題
 - (1) 平成 24 年度授業科目編成について
 - (2) 平成 24 年度開講スケジュールについて
4. 報告事項
 - (1) 学生会の活動状況について
5. 事務連絡
6. 閉会

■議事概要 :

- 平成 24 年度授業科目編成について (※カリキュラムワーキング報告書より説明)

□主な意見

(長 : 委員長 委 : 委員 ワ : カリキュラムワーキンググループ委員 事 : 事務局)

長 : ステップアップした講座を受けたいのか、同じ内容のものをうけたいのか。

新規に入ってきた人たちと前回受けた人たちとの兼ね合いをどうするかむずかしい。

委 : 協働ということが言葉では理解していても、実際どういうふうにやっていけばいいのか
大学に入って、初めて勉強して大切なことや建学の精神がわかってくるのではないか。
専門課程も大切であると思うが、教養課程をまず大切にしてほしいと思う。

委 : 協働のレベルアップを求めて担い手を作るだけだと、広がっていかないし新規学生が集まってこない。ゼロから入って大学に通っていくうちにだんだん協働に目覚めていくという広がりを作ることも大切なのでないか。バランスよくなおかつ結果として協働の担い手として目覚めていくということが建学の精神につながるのではないか。

ワ : 大学の年次を考えると段々構成も変わっていく。カテゴリーの高いほうへ移っていくことが正常な姿ではないかと考えている。関心の高い健康・歴史の分野は入れている。

委 : これまでのカリキュラム編成と大きく変わっているところはないと思う。出会・気づき・

にないの講義の形態のバランスをどの程度にするか。協働だけに引っ張られていくことなく、軸講座を持ち新しいカリキュラムをもつことが、新しい学生の導入につながっていくし協働を目指す市民大学につながっていく。今後の全体像を見ていくためのうまい図式になっていると思う。

事：来期は通年制ということで開講時期のバランスと受講生を対象の特別科目、学内での追加募集のことで意見を伺いたい。

ワ：特別科目についてはまだ十分に議論されていないのでもう少し中身を定めていきたい。

委：開講時期に関しては教室等のこともあると思うので、事務局から各コーディネーターに情報・要望を各コーディネーターに伝えていただきたい。

長：授業する側にとっても優良な資料なのでコーディネーターを通して各講師にも伝えていただきたい。受講生の感想なども。

事：承知しました。考え方等もコーディネーターの先生方に送付させていただきます。

長：今回のカリキュラムについては大変よく研究されていて特に問題はないと思う。

学生の満足度を高めることに意識が行ってしまっていて浦安市民全体の満足度を高めることが薄れてきているのではないか。

市税をつかっているのだからそれをどうやって還元するのか、受講生が考えていかなければいけないし全員が考えなければいけない。

自分自身を高めるだけではだめだし、より新しい受講生を開拓していくことが重要なことかもしれない。学生会が自分達の満足度を高めることだけに意識を集約しないで3期以上の方は協働をやる・レポートを出して公表する等、それだけの学習はしてきたし続ける人はそれだけのことができる人材になっているのだから。この年代だけでかたまっていく活動はいずれ限界がでてくる。世代間の交流、新しい世代をどうやって受け入れて仲間になっていくか、学生間で十分検討していただきたい。

ワ：大学事業の中期計画を学生として考えてみようと思っている。

委：市民大学って何をやっているのという質問をよく受けるが、学生にとっては満足度が高い。市民の人たちへの認知が必要と思う。

長：市民の理解を得るためには自分たちで広報して回るとか、ホームページに掲載をしていくとか、そういうことをしていかないといけない。それが勉強になるし、協働活動そのものである。義務と権利、両方果たしていくことが重要であると思う。

委：総括を何かの形でまとめていくことが大事なのではないか。カリキュラムを作るコーディネーターも頭の中に入れていく必要がある。

●平成24年度開講スケジュールについて

□主な意見

(長：委員長 委：委員 ワ：カリキュラムワーキンググループ委員 事：事務局)

事：2月10日がシラバスの締め切り、その後第5回の運営委員会を開催したい。中身の調整は2月中旬以降進めていきたい。4月15日募集開始、6月16日開講式および必修講座

24年度の授業開始は6月18日から授業開始としたい。

● 学生会の報告事項

□山本委員から説明

2月10日学生会による大懇親会を開催（午後5時30分から）する。募集は今週から開始した。皆様のご参加をお願いしたい。

●事務連絡

次回運営員会は2月14日(火)午後1時30分から開催

以上